

ピックアップひと

守山 洸太郎

放課後等デイサービスジェニー
児童指導員

新職員となつての1年間、日々子どもたちと関わり様々な発見やそれぞれの個性があり毎日が楽しく充実していました。今年から環境も変わり新しい発見や覚える事、考えることも沢山ですが自分の色を出しつつ支援を行っていきたいです。（守山）

そんな守山さんの上司からは、「子どもたちとの関わり方や向き合い方もとても上手く、子どもたちからも絶大な信頼があり、その子どもにあった支援や関りを見つけてくれます。これからは失敗に恐れず挑戦して、より成長する姿が楽しみな守山さん」との紹介をいただき2年目も期待の職員です。（井川）



新職員の昨年1年をふりかえって

安井 楓

特別養護老人ホーム
花嵐3階介護職員



入職当初は経験がなく、右も左もわからない状態でしたが、少しずつ出来ることが増えてきました。今は利用者さんに「ありがとう」と言っていたけることが嬉しいのです。

柿木 望来

地域活動支援センター
もくれん 生活支援員



この1年間、多くの方と関わらせていただき、様々なことを学ぶことが出来ました。これからは初心を忘れずに頑張ります。

南 富貴

グループホーム
かえる 生活支援員



この1年は国家試験の勉強とかえるの業務を両立する1年でした。仕事をしていく中で学ぶことが多くあり、自身の経験になりこの経験を活かして今後も頑張っていきます。

重松 大聖

特別養護老人ホーム
花嵐2階 介護職員



4月から勤務は初めての業種でしたが、多くの事を学ばせて頂きました。試行錯誤を繰り返し、どうやって利用者様に寄り添っていけるのか一つ一つ利用者様の立場に立ちながら係らせて頂くと思っています。

有村 聡太

もくれんマスタート
生活支援員



体感としては想像していた5倍くらいの速さで月日が経っていました。一日一日があつという間に終わってしまうほどに毎日やる事はが尽きませんが、楽しませてもらっています。

壬生 知輝

特別養護老人ホーム
花嵐4階 介護職員



働き始めた頃は未経験ということもあり何も分からない状態で不安が沢山ありましたが、先輩職員の方が優しく丁寧に教えて下さり安心して働ける職場だと実感しました。毎日違う出来事があり楽しく働けています。

佐々木 章人

もくれんハナキリン
生活支援員



約1年間働かせていただき、利用者様の関わってたくさんの方の事を教えて頂きました。今後よろしくお願い致します！

増川 楽和

特別養護老人ホーム
花嵐4階 介護職員



一年前は、福祉業界の事は何もわからなくて、不安でいっぱいでした。けれど、介護の楽しさも難しさもこの一年で身を通して学ぶ事ができたと思います。二年目からは技術面で成長し、出来る事をもっと増やして安心して任せられるような人財になりたいです。

田中 麻優菜

もくれん就労移行form
生活支援員



気がついたら2年目になっていて、それ程毎日が濃密だったということなのだろうなと感じています。引き続きご利用者のステップアップのサポートができるよう、精進していきます。

ふれあい共生会 寄付のお願い

ふれあい共生会では、地域の夏祭りの開催や地域に新たに高齢者認知症グループホームを開設。地域交流スペース等を運営し地域福祉の向上に取り組む活動を行っています。これらの活動資金として皆様からのご寄付を受け付けております

【ご寄付の問い合わせ】

ふれあい共生会 法人本部 担当：佐藤

TEL 06-6699-1900



ふれあいだより



各事業所からのトピック
ピックアップ ひと
新職員1年間をふり返って

新規OPEN!!
高齢デイサービス
はなみずき

特集 矢田のふれあい食堂



【特養4階】 5月中旬、看護実習生によるレクリエーションのひと時。出されたお題に対して、あらかじめ決められたポーズをとるゲームを行いました。みなさん始めは慣れない様子でしたが回数をこなす中で腕などをしっかり挙げて笑顔で参加されていました。（白附）



社会福祉法人ふれあい共生会

発行日 2022年 8月1日
発行元 社会福祉法人ふれあい共生会 広報委員会
場所 大阪市東住吉区矢田3丁目16番8号

古民家で食事とともにふれあいの場の復活を

毎週金曜日 12時00分 OPEN

矢田のふれあい食堂

コロナ禍の中、地域の人達に元気を届けるため何かできないかと矢田にある使われていなかった古民家の提供を受け、お昼ご飯の無料提供を行うふれあい食堂。

この食堂を企画し開催している、NPO法人人権尊重の矢田まちづくり委員会の袈裟丸さんにお話を伺いました。食堂に携わっている方は食堂を利用し興味を持った方や、地域の方々がボランティアとして活躍しています。旬のものや普段食べているもの、めずらしいものなど色々な食事を出したいという思いで、現在は毎週金曜日に豚汁やカレーライスなどを30食ほど提供。近隣にある大阪公立大学とも連携をして学生と地域の方との交流の場としても一役買っています。

ふれあいの場をきっかけに部落差別についても知ってもらい、差別をなくしていき「住んで良かった」「働いて良かった」と思える場所に、豊かな出会いを大切に、『矢田はひとつ』との思いがあふれる食堂。近くに来たときは立ち寄って絶品の昼食とふれあいを堪能してみては。

(廣瀬・清藤)



寄贈された本を集めて食堂の隣に作った「みんなの図書館」



ふれあい食堂の仕掛け人の袈裟丸さん



あたらしく活動をはじめた高齢デイサービス

高齢者デイサービスセンター

はなみずき

お問合せ：06-4700-8383 担当：木戸・戸田

5月1日より、矢田生協医療センターから社会福祉法人ふれあい共生会に運営移行となりました。地域の方が「デイサービスセンターはなみずき」を、今後もより良く利用して行く為に、矢田生活協同組合とふれあい共生会が協力し、双方の役割を發揮し連携致します。矢田地域の今後の活性化を期待されたりリニューアルとなります。

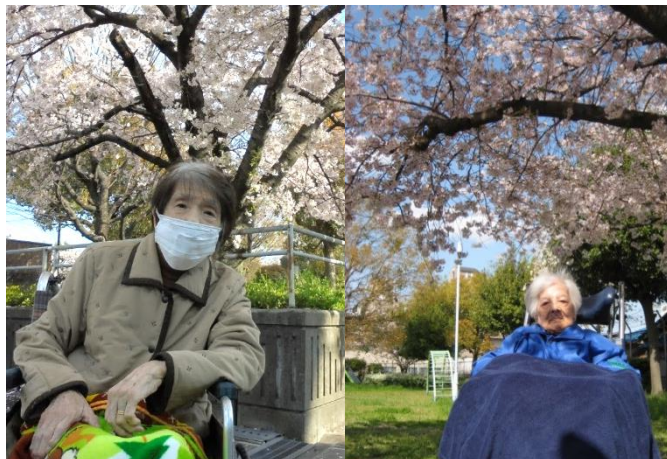
はなみずきでは職員も新しくなり毎日パワフル全開!!のチームケアで利用者さんにサービスを提供をしていきます。是非ご利用下さい。(木戸・戸田)



利用者とのふれあいを大切に活動する

「花も嵐も踏み越えて」創立28年

特別養護老人ホーム花 嵐



生活介護

もくれんホオノキ

レクリエーションを少しずつ再開中！

4月の中旬、花未来プラザで「ホオノキふれあいバザー」を開催。集まった品物をご利用様と相談しながら値段をつけたり、飾りつけをしました。

ご自身で手に取って選び買い物する楽しみ、地域との交流、エコ活動、安価で購入できるなど良いことづくめで大盛況でした。

売り上げは、ご利用様と楽しめるものに使います。「今度はいつするの?」と色々な方からお声をかけて頂きました。ご期待に添えて、ぜひ定期的開催しようと考えております。(佐竹・畠)

【特養2階】

3月末の桜が満開の日にご利用様と一緒に矢田六公園へ桜を見に行きました。桜の下ブロック塀に猫が2匹くつろいでおり、猫も花見をしているかのように微笑ましい気持ちになり満開の桜を見て「きれいやなー」と春を感じておられました。(岩崎)

【特養3階】

桜の時期に近所の公園に散歩に行きました。ご利用者の中には久しぶりに外出される方もおり大変喜ばれている様子でした。気候が良い時期なので、感染症対策を行ったうえで散歩等に行いたいと思います。(池田)
※写真撮影時のみマスクを外しています。



高齢認知症グループホーム

つむぐ らいふ

花未来プラザの屋上でピクニック気分

